

## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

（宣言日・変更日） 令和3年 1月29日

<b>事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿</b>			
企業の経済的価値の追求と社会的課題解決の両立を図り、静岡市の代表的産物である茶の普及を通じて、持続可能な地域社会の発展に寄与する。			
<b>事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動</b>			
事業所（工場）内では、繰り返し使用可能な茶箱を使用している。これを家庭における保管容器にも活用してもらおうと一般消費者に呼び掛け、有効活用するアイデアに対しては、茶箱を無償提供している。繰り返し使用・長期使用することの重要性を全社員で説き、実践している。			
<b>目標に関連する取組内容</b>			
ゴール	昨年末までの取組目標	取組目標の達成状況	本年末までの取組目標
	お茶を飲むことを習慣化することで、健康長寿がさらに高まることを茶会等に参加した消費者に周知する。	コロナ禍で当社主催の茶会が中止となり、対面での周知はできなかったが、インスタグラム等SNSにより情報発信を行った。	茶会が開催できればその会場で、できない場合は当社店内やダイレクトメール、SNS等、複数の手段を利用して周知を図る。
	茶の加工における火入れ工程で二酸化炭素の発生を20%抑制する。	二酸化炭素発生量の計測はできなかったが、発生量が多いと思われる火入れ機の使用頻度は、前年対比で約25%減少した。	二酸化炭素発生量が多いと思われる火入れ機の使用頻度をさらに10%低減させる。
	休暇を取りやすい職場環境を実現するために、年次有給休暇の一斉付与を奨励提案した。	年次有給休暇の一斉付与目標を10日とした目標は達成できた。	茶業繁忙期（4～6月）以外の時期に、一斉付与以外での（個々での）計画的な取得を奨励していく。
	社員にマイボトルを持参することを推奨し、ペットボトル消費の抑制を図る。	社員一人一人がマイボトル持参をするようになった。	ゴミ減量の観点でもマイボトル持参の意義を考え、引き続き継続できるような体制を整備していく。

（記載上の注意） 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。2 取組のない目標については、行ごと削除してください。3 目標はなるべく定量的に記載してください。4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

<b>事業所・団体名称</b>	成茶加納 株式会社		
	（本社が届け出る場合はその事業所の数 1 ）		
<b>業種</b>	3. 製造業		
<b>代表者 職・氏名</b>	職 名	代表取締役社長	
	氏 名	加納 昌彦	
<b>所在地</b>	〒420-0015 静岡市葵区錦町9番地		
<b>U R L</b>	<a href="https://www.kanohchaya.com/">https://www.kanohchaya.com/</a>		
<b>従業員（構成員）数</b>	男性	4人	女性 2人 計 6人